

スゴイぞ!

三光合唱団



二学期も始まったばかりの9月6日、三光小学校合唱団が毎日「朝練」をやっているというので…早速、見に行ってきました。

授業開始前の7時50分から8時20分までの30分間。60名ほどの子供たちが、三つのパートに分かれて歌っていました。

音楽教諭・藤井隆一先生の指導はとても細やかでちょっとした不協和音も見逃しません。何度も、何度もピアノを止めては繰り返します。そんな先生に、子供たちの反応が早い!

ソク修正してキッチリ答えていく。先生と子供たちが、一つになって紡ぎだされるハーモニー。感動の光景でした。

練習後、子供たちに「朝練」の感想を聞いてみました。

「ねむい! ねむ〜い! ゴクねむ〜」

予想通りの第一声。「でも楽しい。歌が好きになった。道を歩く時も、お風呂の中でも歌ってる。友達と会うとすぐハモっちゃう」等々。

スゴイ! もう歌が生活の一部というか、身体から自然に歌が流れ出るといふか… 本当に素晴らしい事ですね。



三光小学校は生徒数185名・一学年一学級の小さな学校です。子供たちは、入学の時に会った30名ほどのクラスメートと卒業までの6年間、ずっと一緒に過ごします。

藤井先生が「合唱団」の結成を決意したのは6年前。

子供たちが小さくまとまるのではなく、学年の枠を超えて、みんなが助け合い、心をついに、常に前を見つめて進んでほしいという思いからでした。

最初は8名からのスタートでしたが、年々増え続け、今では68名の大所帯です。

平成16年「第71回NHK全国学校音楽コンクール・東京都小学校の部」では奨励賞。昨年は銅賞。そして「第54期TBS子ども音楽コンクール」では優良賞と、華々しい成果を挙げています。

また、今年4月7日の「第一回シロカネストリートフェスタ」にも出演し、拍手喝采を受けるなど、地域への活動も始まりました。

「朝練」で皆と歌うのが大好きだと笑った子供たち…とてもステキでした。



地域を守るぞ、「ワッショイ」

三田豊岡町会

とてもお元気そうな町会長の角田能一さんから話をうかがいました。

豊岡町会は三田4丁目の一部と5丁目の一部にまたがり、会員数は2280世帯、高輪地区総合支所管内では一番大きな町会です。地域にあるマンションは、ほとんどの方が会員になっています。

町会は、大正時代から活動しており、80年以上の歴史があります。

役員は約40名、町会長が任命します。組織は防災部、防犯部、交通部、婦人部など11の部会に分れて、それぞれの部が活発に活動しています。町内会所有の会館は、なんと二つもあります。

町内会の大きな行事は何とんでもお祭りです。大正5年につくられた由緒あるおみこしを三田の春日神社まで運び、入魂後、町内をねりあります。ひとつのみこしを60人位でかつぐので、交代でかつぐには、一日250人位の人手が必要です。そのため、お祭りの時は、「睦会」というみこしをかつぐ全国的な組織から応援がきます。全国の町会の方は、それぞれの半てんを着てみこしをかつぐので、色とりどりで風情があります。

また、盆踊り大会もさかんで、多くの人に参加しています。夏のラジオ体操は、100人以上の人が行っています。

歳末の夜警は、12月21日から30日まで毎日子ども50人で回っています。その他、餅つき大会、バスハイク、交通安全運動など様々な活動を行っています。

町内会の活動が活発なためか、新しくきた住民の方もあまり違和感なく町にとけこんでいる様です。

町の中は清掃が行き届いており、犯罪もほとんどないとのこと。町会がしっかり地域を見守っていることがよくわかります。地域の力はほんとうに素晴らしいですね。



◀伝統ある秋のお祭りです



▲盆踊りも大勢の人が参加します